

だい
第9回

どくしよ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

井上小学校 6年竹組 林 麟太郎さんのコメント

【オリンピック大事典】

作：和田 浩一（金の星社）

この本には、東京オリンピック 2020 の種目が書いてるだけでなく、オリンピックにはどんな意味があるか、どんなことを人間としてやらなければいけないことなど、オリンピックをつくった、クーベルタンの思いが書いてあります。



だい
第9回

どくしよ
こ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

井上小学校 6年竹組 佐藤 優希さんのコメント

【たのしい！科学のふしぎ なぜ？
どうして？3年生】

作：村山 哲哉（高橋書店）

このなぜどうしての本は生き物、植物、宇宙の不思議なことを説明してくれる本です。例えば北極グマは毛が白く見えるけど本当はとう明でひふが黒いことです。この本には雪にまぎれてえ物をつかまえるために白く見えるとう明の毛だそうです。このように意外なことも書いてあるので読んでみてください。



だい
第9回

どくしよ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

井上小学校6年竹組 片桐 優乃さんのコメント

【銀河鉄道の夜】

作：宮沢賢治 芝田勝茂（学研プラス）

あの有名な宮沢賢治が書いた名作「銀河鉄道の夜」は、親友との別れという切なさ、銀河のすばらしさ、美しさをえがいた物語です。私は主人公ジョバンニと親友カムパネルラの別れる時に感動しました。二人で話していて、話しながらふり向くと、カムパネルラは、いなかった。そんな、静かな別れ。自然や人の優しさがつまった物語です。



だい
第9回

どくしよ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

井上小学校6年竹組 古川真乃介さんのコメント

【世界の国ぐに大冒険】

作：井田 仁康（PHP 研究所）

世界の国ぐに大冒険は、国の図鑑で僕の知らない国がたくさんあり、勉強になりました。クイズなどもあり楽しみながら読めるので、すごくおもしろかったです。



だい
第9回

どくしよ
こ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

井上小学校6年松組 小山 優人さんのコメント

【妖怪スタジアム】

作：梶尾 真治（岩崎書店）

読んでみたらけっこうこわい話だった。どこかというところがしゃどくろが急に話しかけてきたところです。他に知らない妖怪がでてきて面白かった。



だい
第9回

かい
どくしよ
こ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

井上小学校 6年松組 佐藤 百華さんのコメント

【空から見ててね】

作：はせがわ まみ（集英社）

供血猫が病気で余命宣告を受け、死んでしまうまでの1日1日を大切にすごし、最後まで病気と戦ってがんばった供血猫に私は感動した。心温まる本だと思います。すてきなお話なのでぜひ読んでみてください。



だい
第9回

どくしよ
こ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

井上小学校 6年松組 山崎 芽生さんのコメント

【杉原千畝】

作：渡辺 勝正（小学館）



リトアニアに移り住んだ後、千畝は、領事代理に任命されます。そのとき、ユダヤ人を追い出そうとするヒトラーが首相になります。このとき、1人のユダヤ人が千畝にたすけを求めます。その人にビザをはっこうすると、たちまち、家の外は、ビザをもらいたいユダヤ人におおいつくされました。1通ずつ手書きでかき、六千人の命をすくいました。そんな千畝さんのゆうし、ぜひみてください！

だい
第9回

どくしよ
こ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

井上小学校6年松組 平塚 涼那さんのコメント

【いつか、眠りにつく日】

作：いぬじゅん（スターツ出版）

高校2年生の修学旅行で命を落としてしまった主人公蛍。その後案内人の“クロ”と共に家族‘親友’‘好きな人’の所に未練解消つまり思いを伝えに行く。たくさんつらく、苦しくなってしまうけれどもけんめいに未練解消をする蛍に心が温まる。しかしラスト、衝撃の悲しい真実が蛍を待っていた。切なくも生きる勇気を与える物語に感動！



だい
第9回

どくしよ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

井上小学校 6年松組 勝山 蒼太さんのコメント

【ホラー横丁 13番地】

作：トミー・ドンババンド（偕成社）

十さいをさかいにオオカミ男になってしまった少年ルーク。ある日、えたいのしれない顔なし男たちにとらわれ、ホラー横丁へと送られた。そこは、魔法がとびかいゾンビが地をほう、モンスターの町だった。もとの世界に帰るためには聖遺物という物を6こ集めなければいけない主人公のルーク・ワトソンは6個の聖遺物を集めるためにさまざまなぼうけんをする。



だい
第9回

どくしよ
こ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

井上小学校 6年松組 大峽 庵さんのコメント

【明智光秀】

作：すぎたとおる（ポプラ社）

戦国の世を終わらせようとする明智光秀の願いに感動した。歴史の教科書には、明智光秀が悪くかかっているが、この本は明智光秀の目線でかかれています。悪いやつではないということがわかった。とてもいい本だった。



だい
第9回

どくしよ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介



【さよならレター】

作：皐月コハル（スターツ出版）

まだ高校2年生の主人公たちが生と死の狭間でどう生きていくかをかいた物語です。ルウコが難病だと知っても今までどおりの対応をしてくれるソウにとても感動出来る純愛物語です。

だい
第9回

どくしよ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

仁礼小学校 6年仁組 島崎 瑠衣さんのコメント

【小さなホッキョクグマ ミルキー！】

作：タニヤ シュテーパー (学研プラス)



この話は、動物と話せる力と、植物を元気にする力をもつ主人公リリアーネ。その親友の天才少年のイザヤ、ペットの動物たちと力を合わせて動物たちを助けたり、問題を解決してきました。でもある日、あることがきっかけで動物の言葉が分からなくなってしまう。さて、リリアーネはどうなってしまおうのでしょうか。ハラハラ、ドキドキの大冒険が始まります！

だい
第9回

どくしよ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

須坂小学校6年松組 岡田 萌さんのコメント

【もののけ屋 一度は会いたい妖怪変化】

作：廣嶋 玲子（静山社）



こわい妖怪がたくさん出てくるけど、自分でも使ってみたい妖怪もあって、この本の世界にはいってみたいくなる。この本にしかない楽しさがあって、何回も読みたくなる。本がきれいな人でも、この本を読むと本が好きになると思う。とてもおすすめな本です。

だい
第9回

どくしよ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

須坂小学校 6年松組 高橋 由希さんのコメント

【中学生の勉強法】

作：石田 勝紀（新興出版社啓林館）

この本は、中学生のべんきょうのことや、いろいろなことが書いてあります。ぜひ6・5年生の人におすすめしたいです。中学校のべんきょうには、テストで音楽や外国語などがでるので、この本にはその二つなどが書いてあるのでしてもためになります。



だい
第9回

どくしよ
こ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

須坂小学校6年 渡辺 康弥さんのコメント

【怪盗紳士ルパン】

作：モーリス ルブラン（偕成社）

怪盗であり、紳士でもあるルパンの冒険の第一巻です。登場する建物には色々なしかけがあったり、読んでいてドキドキする本です。ぜひ読んでみて下さい。



だい
第9回

どくしよ
こ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

須坂小学校6年 井上莉百乃さんのコメント

【Q部あるいはCUBEの始動】

作：ささき かつお（PHP 研究所）

主人公の翔太郎が他の Q 部の部員では解けないような謎を一気にすぐといてしまうところがとても気持ち良く感じます。物語の間に番外編の小さな話がたくさんあるので、それとても面白いです。部員1人、1人に対しての話がその人の性格を表していてわかりやすいです。



だい
第9回

どくしよ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

須坂小学校6年 廣田 絢心さんのコメント

【午後からはワニ日和】

作：似鳥 鶏（文藝春秋）

次々におこる謎の動物盗難事件。その謎をとくために、個性豊かな仲間とともにその謎をとく。最後には人間の愚かさがよく分かり、動物に対する悲しみと人間に対する怒りが同時に感じる、笑いありなみだりの動物園ミステリーです。



だい
第9回

どくしよ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介



【あらいぐまラスカル】

作：スターリング ノース（徳間書店）

動物とふれあう大切さや、動物と人の友情が感動しました。私も自然や動物を大切にしていきたいと思いました。読んだら夢中になる本です。読んでみてください。

だい
第9回

どくしよ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

高甫小学校 6年敬組 高島わかばさんのコメント

【少女ポリアンナ】

作：エレナ ポーター（学研プラス）

この本は、両親をなくしポリーおばさんの家にひきとられた、十一才の少女ポリアンナが、いやな事を幸せにおきかえる「幸せゲーム」をして、まわりの人たちの人生をかえて奇跡をおこすお話です。私も「幸せゲーム」が出来るようになって、まわりの人たちをかえられたらいいです。



だい
第9回

どくしよ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

高甫小学校 6年敬組 本藤 璃桜さんのコメント

【ゆらぎの詩の物語】

作：わたり むつこ（リブリオ出版）



小人の物語で、地がゆれるなぞを解き明かしていく物語でした。少し長いお話だったけど、とてもおもしろくてわくわくするお話でした。たどりついた島はさがしていた島だったけど、地がゆれはじめて、その理由を探しにいく小人たちが、勇かんだなと思いました。様々な出来事にまきこまれながら、たくさんの冒険をする話なので、とてもドキドキしました。

だい
第9回

どくしよ
こ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介



【怖い本】

作：緑川 聖司（ポプラ社）

ぼくは、怖い話がすきで、この本をえらびました。この本はとってもぞくぞくする本なので、怖い話がすきな人は、この本をよんでください。

だい
第9回

どくしよ
こ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介



【5分後に意外な結末 3】

作：金谷 利博（学研プラス）

先の読めないようなジャンルの違う話が27こもあってとても楽しかった。特に面白かった話は「さらなら、ぼくのカメ」という話で、最後にあったおどろくような展開だった。

だい
第9回
かい

どくしよ
こ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

豊丘小学校6年 山田 容さんのコメント

【微生物のサバイバル 1、2】

作：ゴムドリ co. (朝日新聞出版)

自分たちよりも小さな生き物がどのような役割をしているのか、また、どのような害をもたらすのかがかいてあるので、微生物等にきょう味がある人は見て下さい。



だい
第9回

どくしよ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

豊丘小学校6年 武内 和香さんのコメント

【君たちはどう生きるか】

作：吉野源三郎（マガジンハウス）

ある日、コペル君は仲間を裏切るような絶交されてもおかしくない行動をしてしまいました。けれど、おじさんは、「今、やるべきことを考えて、まっすぐ前に進もう。」とコペル君の背中を押します。仲間との関係はどうなるのか、「生きる」とはどういうことなのかを考えさせられる本でした。



だい
第9回

どくしよ
こ
すざか子ども読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

豊丘小学校6年 黒澤 桜香さんのコメント

【宇宙のあいさつ】

作：星 新一（新潮社）

この本は1冊の長編ではなくショートショートのお話なので、本を読むのが苦手な人でも簡単に読むことができます。星新一さんは他にも本を出しているのでぜひ読んでみてください。

